

ホタテガイ採苗速報

来週月曜日に湾内一斉付着稚貝調査を行います

令和3年5月18日に湾内9定点でラーバ予備調査を行ったので、その結果をお知らせします。

1 ホタテガイラーバの出現数と大きさ

各湾のホタテガイラーバの出現数の推移と殻長組成は図1~4のとおりです。

ラーバの出現数は西湾中央で281個/m³、東湾中央で1,927個/m³とそれぞれの前回の値1,000個/m³、2,242個/m³より減少しました。

2 ムラサキガイ等ラーバの出現状況

各地のムラサキガイとキヌマトイガイのラーバの出現数は図5、6、各湾の出現数の推移は図7~10のとおりです。

ムラサキガイラーバの出現数は西湾平均で459個/m³、東湾平均で658個/m³とそれぞれの平年値(過去10年の同時期の平均値)237個/m³、384個/m³より多い状況です。

キヌマトイガイラーバの出現数は西湾平均で28個/m³、東湾平均で305個/m³とそれぞれの平年値259個/m³、1,858個/m³よりかなり少ない状況です。

ヒトデのラーバは全湾で出現していません。

3 試験採苗器への付着状況

5月11~17日の6日間のホタテガイの付着数は、水産総合研究所の久栗坂実験漁場で30,720個/袋、川内実験漁場で101,376個/袋、5月7~17日の10日間の青森市水産振興センター(2層平均)では、奥内沖で25,088個/袋でした(表1)。

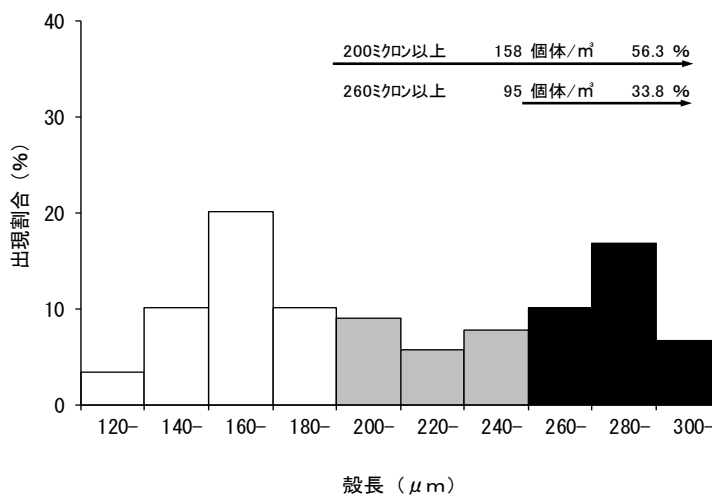


図1 西湾におけるホタテガイラーバの殻長組成

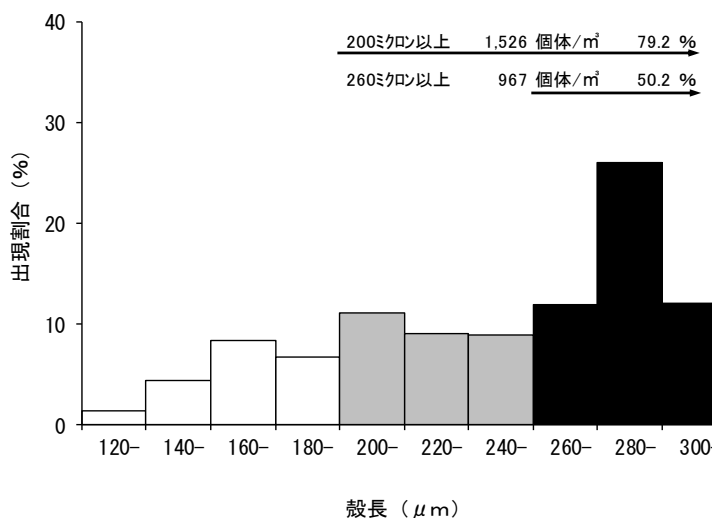


図2 東湾におけるホタテガイラーバの殻長組成

表1 各地点の試験採苗器等への付着状況(単位:個/袋)

調査場所	水深 (m)	投入	引揚	日数 (日)	ホタテガイ	ムラサキイガイ	キヌマトイガイ	ヒトデ	ウミセミ*
水産総合研究所									
久栗坂実験漁場	15	5/11	5/17	6	30,720	1,024	1,536	0	0
川内実験漁場	15	5/11	5/17	6	101,376	1,024	12,288	0	0
青森市水産振興センター(奥内)	15	5/7	5/17	10	15,360	3,840	0	0	0
	25	5/7	5/17	10	34,816	26,112	2,048	0	0
	平均				25,088	14,976	1,024	0	0

* 袋の中のウミセミ個体数

4 今後の見込み

西湾ではホタテガイの付着は終盤となっていますが、東湾では付着直前の大型ラーバがまだ見られているので、さらに付着する見込みです。

付着数が多い地区では確実な間引きが必要ですので、付着状況や間引き時期、方法については今後の情報を参考にしてください。

5 お知らせ

5月24日(月曜日)に第1回湾内一斉付着稚貝調査(中層1袋)を行いますので、ご協力をお願いします。



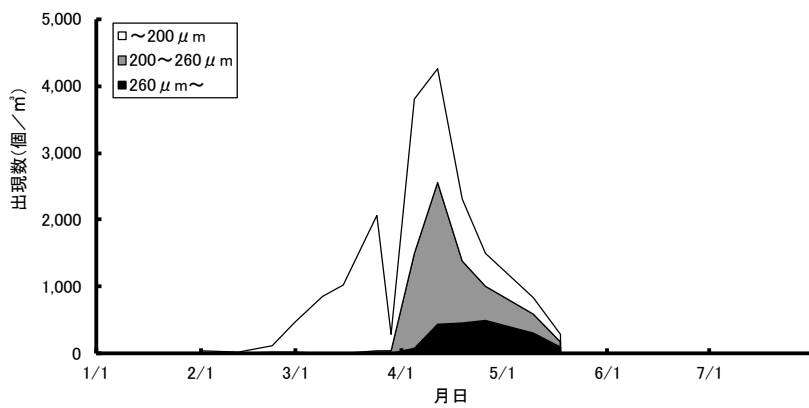


図3 西湾におけるホタテガイラーバ出現数の推移

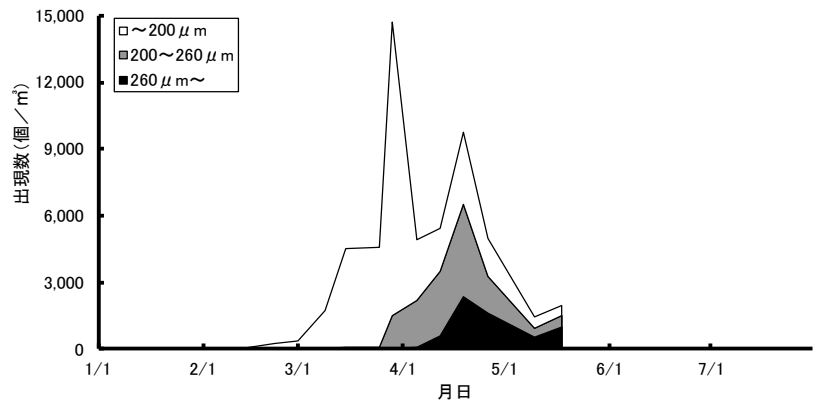


図4 東湾におけるホタテガイラーバ出現数の推移

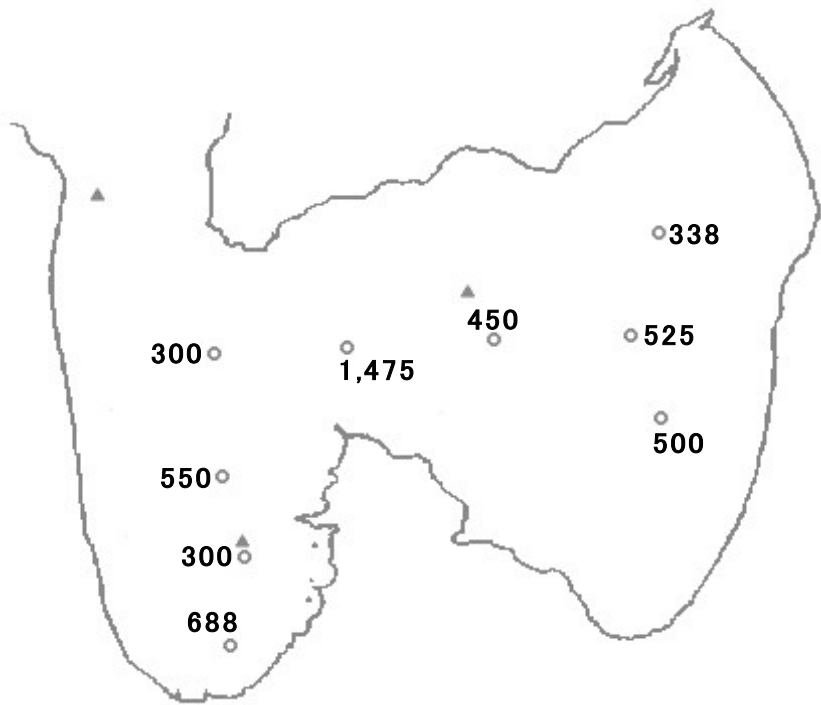


図5 調査地点別におけるムラサキガイラーバの平均出現数 (個/m³)

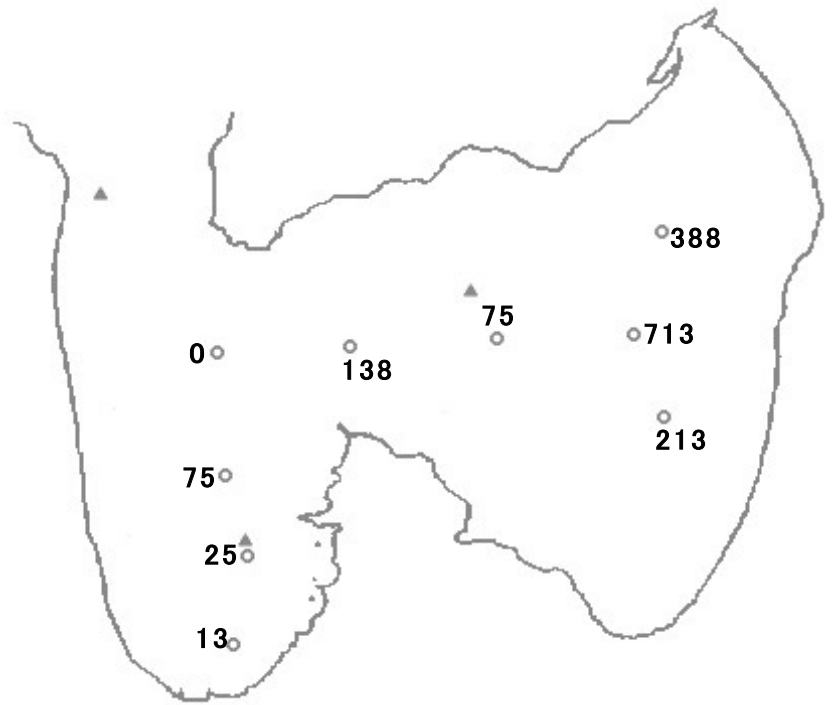


図6 調査地点別におけるキヌマトイガイラーバの平均出現数 (個/m³)

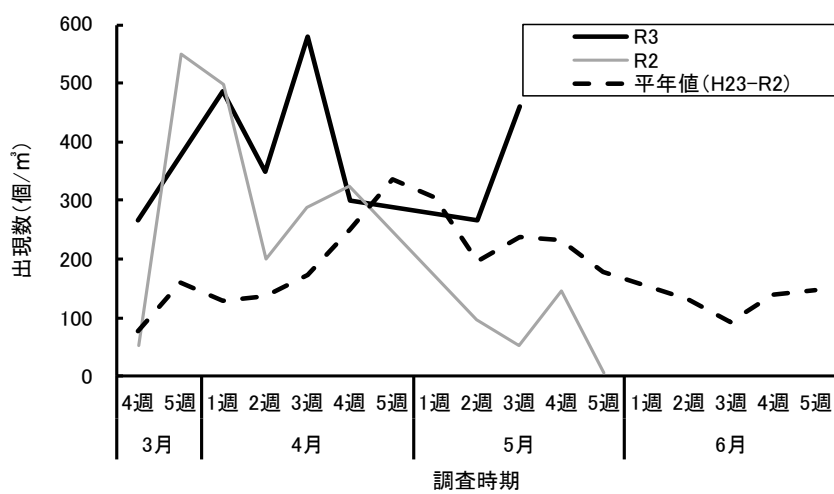


図7 西湾におけるムラサキガイラーバ出現数の推移

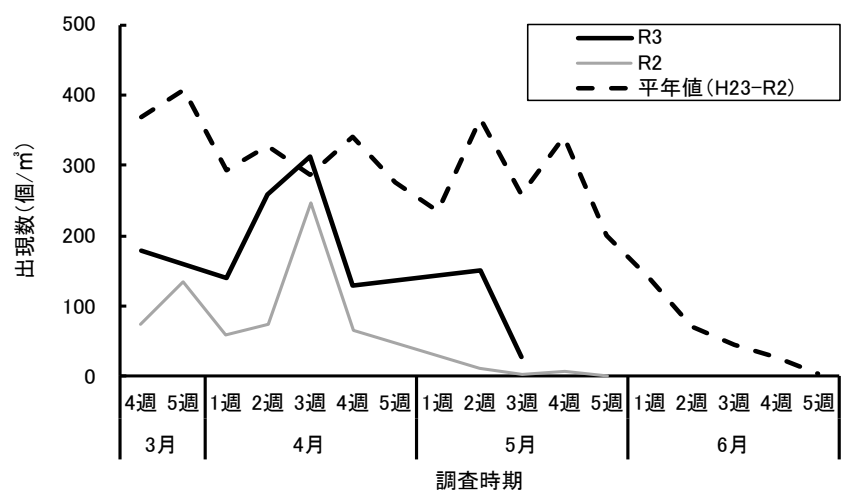


図8 西湾におけるキヌマトイガイラーバ出現数の推移

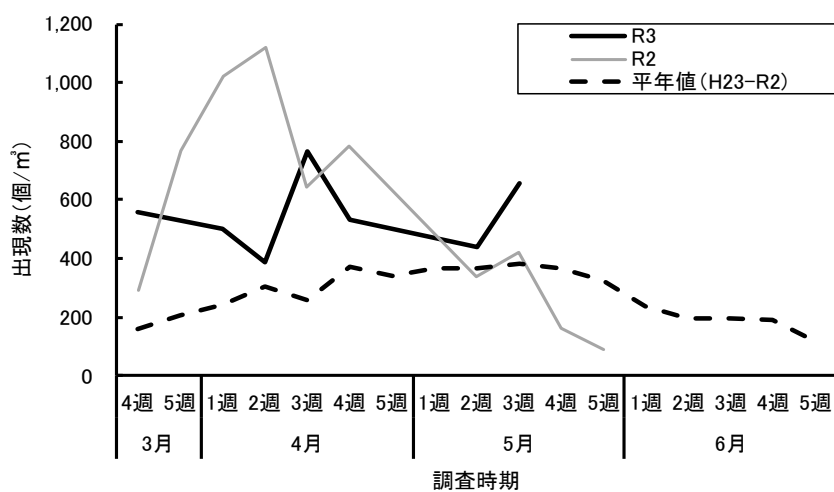


図9 東湾におけるムラサキガイラーバ出現数の推移

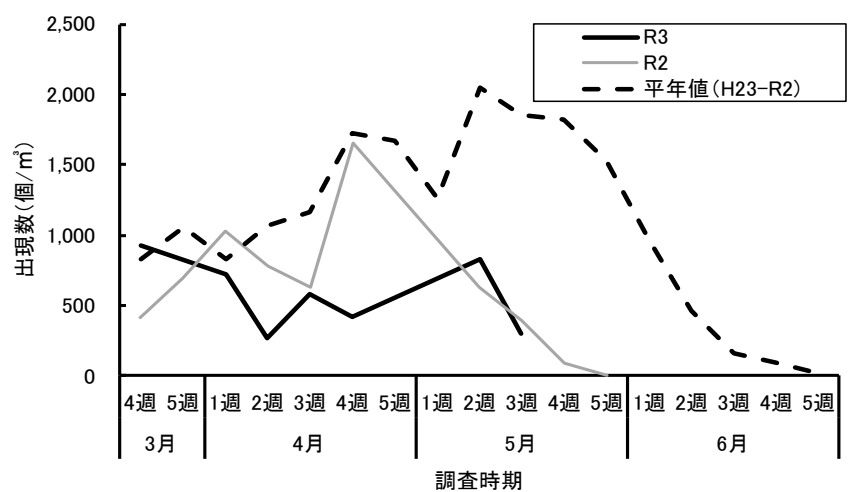


図10 東湾におけるキヌマトイガイラーバ出現数の推移

※図7~10 週の始まりは日曜日で算出